

基本情報

指標番号

2031_4

名称

市中肺炎症例に対し、尿中肺炎球菌抗原検査を受けた症例の割合

分母

18歳以上の市中肺炎症例

分子

分母のうち、尿中肺炎球菌抗原検査を受けた症例

指標群

感染症系

意義

病原微生物の同定は、治療の最適化や耐性菌の対策上重要である。

年度

2012,2014,2016,2018,2020,2022

必要データセット

DPC 様式 1,EF ファイル,D ファイル

指標の定義算出方法

分母の定義

1. 解析期間に退院した症例を対象とする
2. このうち、様式1の生年月日、入院日より入院時年齢を求め18歳以上の症例。
3. このうち、市中肺炎症例。DPCコードの上6桁が040070（インフルエンザ、ウイルス性肺炎）、040080（肺炎、急性気管支炎、急性細気管支炎）いずれかにかつ、肺炎の重症度分類の7桁目（コードでは8. 院内肺炎、市中肺炎）が「5」（市中肺炎）の症例
4. 調査対象となる一般病棟への入院の有無が「0」の症例を除く

分子の定義

1. 尿中肺炎球菌抗原検査を受けた症例。診療行為の点数コードのいずれかに以下が含まれる症例

診療行為コード	検査点数コード	名称	2010	2012	2014	2016	2018	2020	2022
160104250	D012-21	尿中肺炎球菌抗原	○	○					
160104250	D012-24	肺炎球菌抗原定性（尿）				○	○	○	
160104250	D012-25	肺炎球菌抗原定性（尿）			○				○
160177150	D012-27	尿中肺炎球菌莢膜抗原	○	○					
160177150	D012-34	肺炎球菌莢膜抗原定性（尿）					○		
160177150	D012-36	肺炎球菌莢膜抗原定性（尿）			○	○		○	
160177150	D012-39	肺炎球菌莢膜抗原定性（尿）							○
160188850	D012-27	肺炎球菌細胞壁抗原（定性）		○					
160188850	D012-33	肺炎球菌細胞壁抗原定性					○		

診療行為 コード	検査点数 コード	名称	2010	2012	2014	2016	2018	2020	2022
160188850	D012-35	肺炎球菌細胞壁抗原定性			○	○		○	
160188850	D012-38	肺炎球菌細胞壁抗原定性							○

その他

薬剤一覧の出力

いいえ

リスク調整因子の条件

指標の算出方法

分子÷分母

指標の単位

パーセント

結果提示時の並び順

降順

測定上の限界・解釈上の注意

- 必ずしもすべての症例に必要な検査ではなく、100%を目指す指標ではない。
- Dファイルのない場合の結果は参考値（QIPでは疑似的にDPCコードを生成し、そのコードを利用し指標値を算出している）

参考資料

参考値

参考資料

- 成人市中肺炎診療ガイドライン